

令和3年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際交流・国際協力の促進に必要な経費			担当部局	男女共同参画局	作成責任者		
事業開始年度	平成12年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課	杉田和暁		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	男女共同参画社会基本法 第7条及び第19条			関係する 計画、通知等	男女共同参画			
主要政策・施策	男女共同参画			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	男女共同参画社会の形成に向け、各種国際会議への出席により、我が国の施策・取組について国際社会に発信するとともに、国際社会の動向を把握し、国内への周知に努める。特に、国際社会におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントの進展を受け止め、国際規範・基準や国際合意等を国内施策に適切に反映し、国際協調への更なる貢献をしていく。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「国連女性の地位委員会(CSW)」「G7男女共同参画担当大臣会合」「APEC女性と経済フォーラム(WEF)」「OECDジェンダー主流化作業部会」等の男女共同参画に関する国際会議に出席し、国際的な意思決定の場に我が国の基本的な考え方を反映させるとともに、日本の男女共同参画の現状や施策を紹介する資料を作成・配布するなど、日本の状況・取組を国際社会に積極的に発信する。また、国際会議等の機会を通じて収集した海外の取組方針や事例等について、国内で積極的に広報・啓発を図る。そのほか、アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力の根絶に向け、日本やアジア・太平洋地域のとアフリカの行政官・NGOとの交流・ネットワーキングを実施する。							
実施方法	直接実施							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	109	103	96	81	67	
		補正予算	0	▲0.3	0	0		
		前年度から繰越し						
		翌年度へ繰越し						
		予備費等						
	計	109	102.7	96	81	67		
	執行額	68	83	58				
	執行率 (%)	62%	81%	60%				
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合 (%)	62%	81%	60%				
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由				
	経済協力開発機構拠出金	0	24					
	職員旅費	23	29					
	庁費	4	8					
	非常勤職員手当	4	4					
	委員等旅費	2	2					
	計	81	67					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 年度	目標最終年度 2年度
	「女子差別撤廃条約」という用語の周知度を令和3年度50%以上にする	「女子差別撤廃条約」という用語の周知度	成果実績	-	-	-	-	-
			目標値	50	50	50	-	50
			達成度	%	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	男女共同参画社会に関する世論調査							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	国際交流・国際協力の推進(国内外で開催される国際会議への出席回数)	活動実績	回	10	10	8	-	-
		当初見込み	回	8	7	8	8	9
単位当たり コスト	算出根拠	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	海外で開催される各種会議への出席に係るコスト=執行額(令和2年度は予算額)/国際会議出席回数	単位当たり コスト 百万円 計算式 執行額/ 回	百万円	1	2	0	3	
			12.8百万円/10回	19.9百万円/9回	0百万円/8回	26.5百万円/8回		

事業所管部局による点検・改善

			項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	男女共同参画社会基本法では、基本理念の一つとして「国際的協調」が掲げられ、さらに、第4次男女共同参画基本計画では、国際社会における男女共同参画の推進及び女性のエンパワメントへの貢献並びに国際会議等の機会を利用した我が国の取組等の発信・共有が必要とされている。国内の関連施策の立案への活用につなげ、我が国における男女共同参画・女性活躍の加速に資するため、国民及び社会のニーズに応えるものである。国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれた「持続可能な開発目標(SDGs)」において、「ジェンダー平等」がゴールの1つに掲げられるなど、国際社会における女性のエンパワメントとジェンダーの平等の達成の要望は高まっている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	各国政府間の交流、情報交換など国際的な取組のため、国が主体となって実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	政府の最重要課題に位置付けられている女性の活躍は、国際的にも高い関心が寄せられており、我が国の取組や成果を国際社会でPRし、国際会議への出席を通じて得た国際社会における女性活躍の取組についての情報を国内へフィードバックすることは、非常に重要であり、目的の達成に向けた適切な取組である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一者応札となった案件があったが、入札公告にあたっては複数の業者に公告掲示の周知を行うなど、事業者の入札参加機会の拡大を行っており、競争性に問題はない。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	役務(翻訳・通訳等)については、複数社からの見積及び一般競争入札を実施し、競争性及びコスト水準の妥当性を確保しながら適切に使用している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	当局職員において実施できる事業・業務については、可能な限り職員において実施しており、さらに、通訳業務等の役務費及び職員旅費等、費目・使途ともに真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	新型コロナウイルスの影響から令和2年度は関係する国際会議がオンラインで開催されたため。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	女子差別撤廃条約に関する情報をホームページで周知した。なお、第4次基本計画の記載のとおり、本成果目標は令和2年(平成32年)限りとする。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	概ね見込みどおりである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	国際会議出席の成果については、ホームページ、Facebook、広報誌、市民社会とも意見交換会等において周知を図るなど、施策の効果的な推進に向けた取組を行っている。また英語版資料を作成し公表するとともに、在京各国大使館へ周知している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	所管府省名	事業番号	事業名		

点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントに関し、国際的な気運の醸成及び我が国の取組に関する情報発信を行うため、国際会議に出席し、適切に対応している。 契約については、競争性を確保することでコストの低減に努めている。
	改善の方向性	第5次男女共同参画基本計画の基本認識に基づき、ジェンダー主流化の推進、国際会議や多国間協議への積極的に参加し貢献し、第5次男女共同基本計画の対外的発信にも尽力していく。なお、同基本計画を踏まえ、本事業の現在の成果目標については令和2年度限りとする。

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

引き続き、事業の適切な進捗管理を行うとともに、予算の効率的な執行に努めることとする。

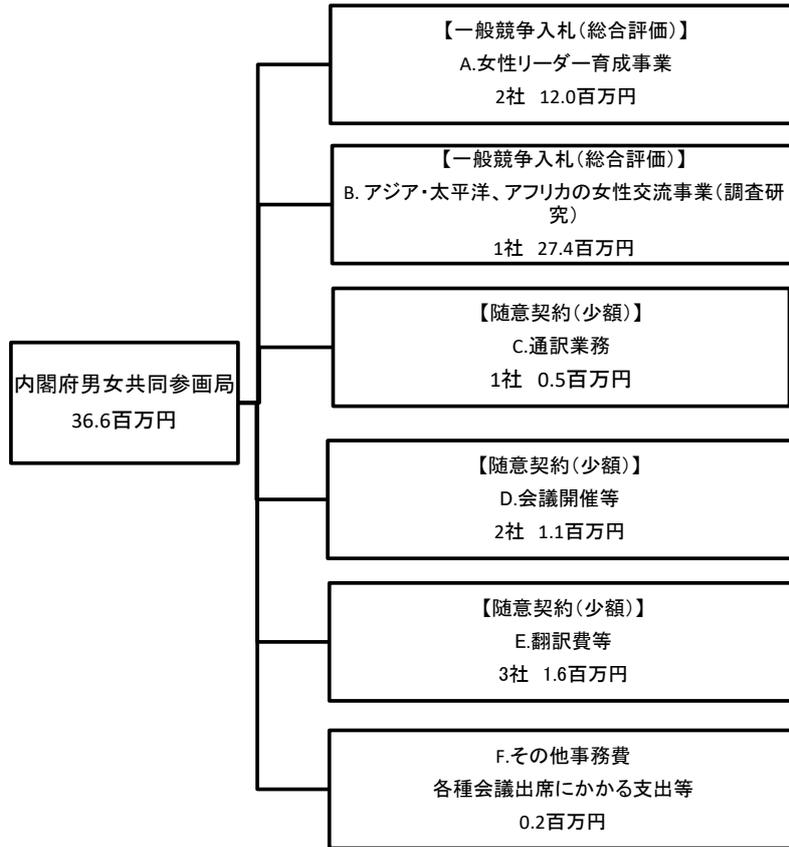
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	133			
平成23年度	139			
平成24年度	135			
平成25年度	96			
平成26年度	92			
平成27年度	99			
平成28年度	87			
平成29年度	91			
平成30年度	99			
令和元年度	内閣府 - 0109			
令和2年度	内閣府 - 0110			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.公益財団法人 日本生産性本部			B.株式会社アイ・シー・ネット		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	女性リーダー育成のためのモデルプログラムの効果の調査研究	12	諸謝金	アジア・太平洋、アフリカの女性交流事業	27
計		12	計		27
C.株式会社サイマルインターナショナル			D.株式会社イベントアンドコンベンションハウス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	国連総会 第4回世界女性会議25周年記念ハイレベル会合におけるビデオメッセージ英語音声業務	0.2	庁費	「駐日各国大使館向け 第5次男女共同参画基本計画説明会」の開催に係る運営業務	1
計		0.2	計		1
E.株式会社インターグループ			F. 職員A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	「第5次男女共同参画基本計画(概要版)」の英文翻訳	0.3	職員旅費	出張	0.2
計		0.3	計		0.2

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人 日本生産性本部	4011005003009	女性リーダー育成事業(調査・研究)	12	一般競争契約(総合評価)	2	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	アイ・シー・ネット株式会社	6030001000271	アジア・太平洋輝く女性の交流事業(調査研究)	27	一般競争契約 (総合評価)	1	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	国連総会 第4回世界女性会議25周年記念ハイレベル会合におけるビデオメッセージ英語音声業務	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
2	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	APEC女性と経済フォーラム閣僚級会合出席に係る通訳業務	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
3	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	新型コロナウイルス感染症の女性への影響に関するアジア・太平洋地域の閣僚級仮想円卓会議への出席に係る通訳業務	0.2	随意契約 (少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社イベントアンドコンベンションハウス	6010001011007	駐日各国大使館向け 第5次男女共同参画基本計画説明会の開催に係る運営業務	1	随意契約 (少額)	-	-	
2	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	駐日各国大使館向け 第5次男女共同参画基本計画説明会に係る通訳業務	0.1	随意契約 (少額)	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社インターグループ	8120001060882	「第5次男女共同参画基本計画(概要版)」の英文翻訳	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
2	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	APEC WEF スピーチ 翻訳	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
3	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	「The Impact of COVID-19 on Women」の英文和訳	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
4	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	女性活躍の現状と課題の和文英訳	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
5	株式会社インターグループ	8120001060882	第65回国連女性の地位委員会(CSW65)サイドイベントの英文翻訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
6	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	CSW64翻訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
7	株式会社八芳園	1010401024257	第65回国連女性の地位委員会(CSW65)サイドイベントに係るビデオメッセージ作成	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
8	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	女性活躍加速のための重点方針2020概要の和文英訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
9	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	「女性の活躍と現状」の英文翻訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
10	株式会社サイマルインターナショナル	6010001109206	第7回及び第8回報告審査における女子差別撤廃委員会からの見解の英文和訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	国内旅費	0.2	その他	-	-	
2	職員B	-	国内諸費	0	その他	-	-	